この度は、「Effect of temperature on the dissipation behavior of Chloride ion within the crevice of stainless steels」といった題目で水化学部会講演賞という大変光栄な賞に選出して頂き誠にありがとうございます。本発表は JAEA 殿との共同研究であり、浜岡原子力発電所 5 号機における海水混入事象への対応として、原子炉内に残留する海水成分を除去するにあたり、炉内構造物のすき間部に残留している可能性がある塩化物イオンの拡散挙動を評価した内容となっております。金属のすき間内のイオン挙動は濃度勾配による拡散だけでは評価が不十分となる可能性を示しておりますが、現在はその研究の延長としてステンレス鋼のすき間腐食の発生・進展条件やすき間内水質との関係性ついて検討をしております。

また、私は2021年10月に東北大学の社会人ドクターとなり現在修行中の身ではありますが、本研究を通して少しずつ水化学の知識が広がり充実感を得ております。私自身未熟者ではございますが、本研究や部会を通して微力ながら水化学分野に貢献できるように精進致しますので、今後も何卒よろしくお願い申し上げます。

中部電力株式会社 大村 幸一郎